

教育目標

- ★自ら鍛え心身ともに健康な人
- ★自ら考え進んで実行する人
- ★自ら学び続ける人

3月の主な予定

- 1日(月) 5時間授業
避難訓練・専門委員会
- 2日(火)
都立高校一般受検合格発表・手続き
3年生9:20登校
- 3日(水) 中央委員会
- 5日(金) 5時間授業・NS発表会リ
ハーサル・都立高校2次・分割出願
- 6日(土) 土曜授業・NS学習発表会
(9:40~11:00)・保護者会・給食なし
- 8日(月) 生徒会朝礼・安全指導
分割後期・二次願書取り下げ
- 9日(火) 美化活動(3)
分割後期・二次願書再提出
- 10日(水) 奉仕活動(3)
地域協働学校運営協議会、
分割後期・二次学力検査
- 15日(月) 卒業遠足(3)
- 16日(火) 都立2次合格発表・手続
- 17日(水) 卒業式予行
PTA役員新旧顔合わせ
- 18日(木) 卒業式準備
- 19日(金) 第24回卒業式(3年のみ)
- 20日(土) 春分の日
- 24日(水) 5時間授業・美化活動
- 25日(木) 修了式
- 26日(金) ~4月5日(月) 春休み
- 4月6日(火) 始業式

**変更の場合、一斉メールを送りま
す。ご確認ください。よろしく
お願いいたします。**

**3月も、新型コロナウイルス感染
防止のため、学校公開は中止いたし
ます。**



東京都教育委員会主催の
「性教育」モデル授業を本校で実施します
校長 郡 吉範

現代的な課題を踏まえた「性教育」

「わたしたちのころとからだ」

～思春期のみなさんに知ってほしい性のお話～

東京都教育委員会は、学習指導要領に示されている性教育の内容を全ての生徒に確実に指導した上で、現代的な課題を踏まえながら必要な指導を行うことにより、生徒に適切な行動選択ができる力を身に付けさせることを目的として「性教育のモデル授業」に取り組んでいます。

昨年度に引き続き、「性教育」のモデル授業（保健体育・保健分野）を、都内公立中学校を代表して、西新宿中学校の3年生を対象に実施することとなりました。今年度は新型コロナウイルス感染症の状況により産婦人科医による講話を収録した映像資料（DVD）による授業となっております。なお、映像資料を通して、本校保健体育科教員が産婦人科医とのティーム・ティーチングによる授業形式となります。

■産婦人科医が指導する、発展的な内容の授業

産婦人科医による講話の映像資料は「東京産婦人科医会」が、東京都教育委員会主催の「性教育の授業」として作成したもので高等学校の学習内容である「避妊法」「人工妊娠中絶」を取り上げ、発展的な学習として指導します。

性教育は学校と家庭が協力して取り組むべき最も重要な教育の一つです。ご家庭での性教育の在り方について考えるとともに、本授業をお子様と向き合うきっかけにさせていただけると幸いです。なお、本授業を実施するにあたり、学習指導案をご確認の上、御不安なことなどがある場合は、別紙の授業を受けることも可能となっております。また、質問や心配な点などがありましたら、学校へお知らせください。

学習指導案 学習指導要領に示されていない内容を含む授業

「展開」の45分間を東京産婦人科医会の映像資料による「性教育」の授業をします。

日 時：令和3年3月9日（火）4校時 11:45～12:35
 場 所：【男子】3年B組教室 【女子】3年A組教室
 対 象：3年生

ア 本時の目標

人間尊重の精神に基づき、自分や相手、命を大切にするための行動を考える。

イ 本時の展開

	学習活動	○指導上の留意点・配慮事項
導入 2 分	1 本時のねらいを知る。	○自分たちが今ここにいるのはなぜか、命の大切さを考えさせる。 ○人間の尊厳について理解させ、自分の生き方を確認させる。 ○生徒一人一人が命の大切さや自己がかけがえのない存在であると同時に、他人もかけがえのない存在であることを確認する。
展 開 4 5 分	2 思春期の体の変化について理解する。【映像資料（DVD）活用】 3 性的関心の高まりと異性の尊重や家族計画について理解する。【映像資料（DVD）活用】	○思春期には、性腺刺激ホルモンの働きにより、生殖機能が発達することから、射精や月経が見られ、妊娠が可能となることを理解させる。 ○避妊法としてコンドーム、ピルに触れ、ピルは女性の体調管理のためにも使用することに触れる。 ○母体保護法や、人工妊娠中絶による心と体への影響について理解させる。 ○多様な性の在り方についても触れる。 ○避妊は、女性や子供の健康を守ることもつながることを理解させる。 ○異性との適切な関わり方や行動選択が必要となることを理解させる。
ま と め 3 分	4 人間としての生き方を考えさせ、全ての人間が人間として尊重されなければならないことを知る。	○困ったときには、迷わず近くの大人に相談するように伝える。 ○家族計画を踏まえた今後の人生設計について考えを深めさせる。 ○全ての人間が人間として尊重されなければならないことを考え、互いの人権を尊重し合うとともに「思いやりの心」と「かけがえのない命」を大切にすることを実感できるようにする。 ○人間としての生き方を考えさせ、命の大切さについて理解させる。

※なお、本授業は生徒の実態等を踏まえ、男女別習で授業を行います。
 （授業者…保健体育科教員、第3学年教員）

過去は変えられる

校長 郡 吉範

「過去は変えられない」と耳にします。でも、果たしてそうでしょうか。私は「過去は変えられる」と思います。

ある卒業生が1年ぶりに中学校に訪ねてきました。彼女は剣道で期待され、高校進学も剣道ができることを第一優先に進路選択をしましたが、残念ながら希望する進路先に合格することはできませんでした。本人も保護者も落胆し、夢や希望も持てないような様子でした。その後1年がたち、久しぶりに中学校を訪問し、当時の学年の先生たちへ近況報告をしてくれました。何と剣道で東京都選抜に選ばれたという報告でした。それも高校1年生では自分一人であり、もちろん進学がかなわなかった高校の部員にも、誰にも負けない強い剣士に成長していました。友人や指導者に恵まれ、希望する高校へ進学できなかったことをバネに練習に励んだと話してくれました。「第一志望へ進学しなくてラッキーでした!」と、笑顔で冗談を言っていました。1年前の春は、「失敗」「不本意」というマイナスと感じていた自分の過去を、1年後にはその経験があったからこそ今があるという、自分にとって「大切なプラスの経験」として過去を変えることができたと思いました。

大切なことは、「これから」ということです。「これから」をどう生きるかによって、「未来」も「過去」も変えられるということです。新しい世界へ旅立つ3年生も、1年間の振り返りをしている1、2年生も「これから」を大切に新しいスタートを切ってほしいと思います。



ダブルダッチチャレンジ本番（1・2年生）



全校生徒から医療関係者へのメッセージに医療関係者からお手紙が届きました

生徒会・学年委員企画「勉強会」

昨年12月に引き続き、生徒会・学年委員企画「勉強会」が2月8日（月）～10日（水）の3日間、2年生で実施されました。これは、生徒会長の保母芽依子さんと学年委員長の室井拓麻さんが中心となって、2年生のリーダー9人で企画された勉強会です。「多くの生徒に家庭学習をするきっかけを作ってもらい」、「テスト対策につなげる」という目的で、自習や生徒同士の教え合いをしました。3日間で2年生の3/4の生徒が参加しました。30分間ですが、集中した雰囲気の中、学習に向かう姿勢は、生徒の自立（自分で物事を行う）や自律（自分をコントロールすること）を感じました。

今回も2年生のみの実施でしたが、1年生にも普及したいと、リーダーズ会議を行い、勉強に対する意識調査のアンケートを行ったり、1年生のリーダーに見学に来てもらったりもしました。

生徒自らが発案、企画し、当日も生徒が運営を行う「勉強会」が、西新宿中の生徒の学習の定着や興味関心につながり、学力の底力につながることを期待しています！

また、今後も生徒が自由な発想で「やりたいこと！」を発信できるよう後押ししていきたいと思えます。



2年生 進路講演会・高校生の話を聞く会

3学期から、2年生は中学校卒業後の進路を考える進路学習を行っています。その一環として、2つの進路講演会を開催しました。

2月16日（火）には、都立千早高校、都立杉並総合高校、私立実践学園高校の3校の先生をお招きして、それぞれの学校の特色や受験への心構え、2年生へのメッセージなどをお話していただきました。実際に高校の先生からのお話を聞くことで、高校生活がイメージができた様子でした。

2月19日（金）は、高校生の話を聞く会を開催しました。今年は事前に録画した映像を流す形式ではありませんでしたが、今、高校生活を送っている、まさに「生の声」を聴くということは、大きな刺激となったに違いありません。勉強の仕方、中学校との違いなど、生徒の目線で語られる内容に興味津々で、誰もが目を輝かせながら聞き入っていました。

2年生では、春休みの課題として上級学校調べを行います。自分の興味のある学校について調べ、3年生での進路決定に向かっていってほしいと思っています。



進路講演会

高校生の話を聞く会



別紙 学習指導要領に基づく授業

ア 本時の目標

人間尊重の精神に基づき、自分や相手、命を大切にするための行動を考える。

イ 本時の展開

	学習活動	○指導上の留意点・配慮事項
導入 7分	1 本時のねらいを知る。	○自分たちが今ここにいるのはなぜか、命の大切さを考えさせる。 ○人間の尊厳について理解させ、自分の生き方を確認させる。 ○生徒一人一人が命の大切さや自己がかけがえのない存在であると同時に、他人もかけがえのない存在であることを確認する。
展開 35分	2 思春期の体の変化について理解する。 3 性的関心の高まりと異性の尊重について考え、発表し合う。	○男女の生殖機能の発達について、整理させる。 ○思春期には、性腺刺激ホルモンの働きにより、生殖機能が発達することから、射精や月経が見られ、妊娠が可能となることを理解させる。 ○思春期には、身体的な成熟に伴う性的な発達に対応して性衝動が生じたり、異性への関心などが高まったりすることを理解させる。 ○異性の尊重、性情報への対処など性に関する適切な態度や行動の選択が必要となることを理解させ適切な行動の選択について話し合わせ発表させる。
まとめ 8分	4 人間としての生き方を考えさせ、全ての人間が人間として尊重されなければならないことを知る。	○困ったときには、迷わず近くの大人に相談するように伝える。 ○全ての人間が人間として尊重されなければならないことを考え、互いの人権を尊重し合うとともに「思いやりの心」と「かけがえのない命」を大切にすることを実感できるようにする。 ○人間としての生き方を考えさせ、命の大切さについて理解させる。

(授業者…保健体育科教員)